

会津坂下農業普及所だより

みどりのこだま 第195号



祝

農林水産大臣賞受賞！福島県花き品評会



左から 小泉寛紀さん 伊藤匠さん 酒井晶雄さん 菅家成哲さん

令和7年9月5日に開催された第51回福島県花き品評会において、JA会津よつば昭和かすみ草部会の伊藤匠さん（昭和村）が宿根カスミソウ「1219」で金賞（農林水産大臣賞）を見事受賞され、令和8年2月16日に開催された表彰式でその栄誉が称えられました。

伊藤さんは、令和4年に1年間の研修を受講し、令和5年4月から就農した認定新規就農者です。就農3年目での金賞受賞は快挙であり、伊藤さんの丁寧な栽培管理が高く評価されました。今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

また、同部会からは、酒井晶雄さん（昭和村）が宿根カスミソウで銀賞、小泉寛紀さん（昭和村）が黒ほおずきで銀賞、宿根カスミソウ及びマリゴールドで銅賞、菅家成哲さん（昭和村）が宿根カスミソウ（染5色）で銅賞を受賞されました。皆様、誠にありがとうございました。

当所では、夏秋期の作付面積・出荷数量が日本一の宿根カスミソウ産地を担う昭和かすみ草部会の活躍に向け、引き続き支援してまいります。



受賞した宿根カスミソウ

新規就農者を紹介します！



五十嵐武了さん

前職の建設業の仕事を辞めて就農を決意した五十嵐武了さん。県の認定研修機関でアスパラガス栽培を1年間研修し、令和8年4月から就農しました。「定年退職後に慌てて一から始めるより、以前から興味のあったアスパラガス栽培を今から始めてみよう。」と思い立ったことが就農したきっかけでした。現在は露地で約30aのアスパラガスを栽培しており、施設栽培用のハウスも建設中です。将来的には夫婦とともに農業に従事し、さらなる規模拡大を目指しています。アスパラガスは定植1年目に収穫をせず株を養成し、2年目から収穫が始まり、本格的に収穫量が増えてくるのは3年目以降となります。五十嵐さんの畑のアスパラガスは今年で定植2年目。「今年もアスパラガスの株養成に重点を置いて管理していく。来年には収量と品質を両立し、信頼される農家になりたい。」と意気込みを語ってくれました。



田村さん夫妻（左：淳さん 右：愛梨さん）

田村淳さんは、令和5～7年度までの3年間、金山町地域おこし協力隊として、宿根カスミソウの栽培研修や地域のPR活動などでご活躍されました。令和8年2月に認定新規就農者として認定され、同年3月に地域おこし協力隊を卒業後、同年4月から金山町において宿根カスミソウで就農しました。現在は、JA会津よつば昭和かすみ草部会に加入し、初出荷に向けて栽培管理を進めています。令和9年度からは奥様の愛梨さんも就農したいと考えており、将来的にはさらに作付面積を増やしていく予定です。田村さんは、「高品質なかすみ草を作り、家族と地道に頑張っていきたいです」と宿根カスミソウに対する熱い思いを語っており、今後ますますの活躍が期待されます。

田村さんの経営安定に向け、丁寧な支援を図ってまいります。

新任の指導農業士を紹介します！

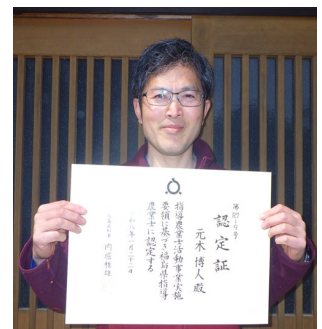
藤川将仁さんは、集積が進む水田の規模拡大に対応するため、ドローン等の省力化技術の導入や醸造用の大麦栽培にも取り組んでいます。また、認証GAPも取得し安全で安心な農業に取組み、経営の改善や取引先、消費者との信頼性、透明性の確保に活用しています。

元木博人さんは、水稻の約1/2を有機栽培としており、有機栽培と慣行栽培の組み合わせで安定的な農業経営を目指しています。高能率水田用除草機等を導入して有機栽培技術の確立と収量の確保、品質の安定化に取り組んでいます。また、認証GAPも取得しています。

退任された会津坂下町の小畑修一さん（在任11年間）、会津美里町の金田忠男さん（在任14年間）には10年以上に渡りお世話になりました。また、新任の指導農業士の皆様とはこれから共に活動してまいりますのでよろしくお願い致します！



藤川将仁さん



元木博人さん

宿根カスミソウ勉強会を開催しました！

令和8年3月10日、県農業総合センター会津地域研究所研修室において、「会津平坦部での宿根カスミソウ栽培を考える勉強会」を開催し、約50名のカスミソウ生産者が出席しました。当所の職員が「会津盆地の気象変化」と「宿根カスミソウの栽培管理」についての説明をし、その後株式会社ミヨシ研究開発部山梨育種農場課長の田中敦氏から「温暖化とカスミソウの栽培」について講演をいただき、意見交換を行いました。今回の勉強会は当所として初めての試みでしたが、出席した生産者からは高評価をいただきました。

当所では、引き続き宿根カスミソウの振興に向け、支援を行ってまいります。



勉強会の様子

AIZUFARMERSの実証試験を打合せしました！



AIZUFARMERS打合せの様子

令和8年度AIZUFARMERSの実証試験に向けた打合せを、令和8年3月11日にアピオスペースで開催しました。今年度の試験では、水稻の品質向上や倒伏防止に寄与する葉面散布資材や、大気中の窒素を活用して養分供給を図るBS資材など多様な取組を実施します。当日は、各メーカーから資材概要の説明を受けた後、実証ほ場の選定や今後の進め方について意見交換が行われました。会場では、現場に即した具体的な意見や課題が数多く挙がり、今後の成果への期待が一層高まっています。当所としても引き続き支援してまいります。

両沼農村青年クラブの活動を紹介します！

両沼農村青年クラブは、両沼地域の将来を担う若手農業者21名で構成され、農業経営における身近な課題の解決方法やよりよい技術を検討し、資質向上を図るための活動を行っています。令和7年度は、作業体系や経営の参考とするために須賀川市や秋田県への視察研修を行いました。また、令和6年に自作したハウスサイドの自動開閉及び温湿度の監視システムに改良を加え、さらに温度を正確に測定することができるようになりました。今後も若手農業者同士での情報交換や仲間づくり、技術力や経営力向上のための活動を実施していきます。

随時メンバーを募集しております。ご興味のある方は当所までご連絡ください。



きゅうり生産者（須賀川市）視察研修の様子

◆安心安全な農作業を！

春の農繁期にトラクター等の乗用機械による転倒・転落事故が多発しています。傾斜地や畦は特に注意し、点検や清掃時はエンジンを停止しましょう。慣れた作業も油断せず安全第一を心がけましょう。また、水分・ミネラルの補給を意識し、汗をかきやすい適度な運動や農作業で徐々に体を暑さに慣らす「暑熱順化」を心がけましょう。

令和8年度職員紹介



任用事務職員	会計年度	副主任主査 (花き)	主任主査 (作物)	金山普及所	会津農林事務所農業振興普及部兼任 (有機農業担当)	主任主査	駐在員	農地中間管理機構	専門員 (果樹)	技師 (作物)	技師 (果樹)	副主任主査 (野菜特産)	主査 (畜産)	主査 (作物)	主査 (花き)	副主任主査 (作物)	課長 (野菜特産)	新次長 (花き)	新所長 (畜産)	坂下普及所
雪下		安田	笹川		新野	佐藤 (仁)	洪川	佐藤 (新)	岩淵	安藤	岩谷	佐藤 (大)	星	齋藤 (英)	新田	佐藤 (美)	棚橋	柏木	鈴木	齋藤 (浩)

新メンバー

今春より6名が新メンバーとして加わりました。関係機関と連携し、職員一同全力で取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

◆農薬の適正な使用を心掛けましょう！

農薬はラベルに記載のある使用時期、使用量、希釈倍率、使用回数、使用方法等を必ず確認して適正に使用しましょう。また、近隣住民や周囲の農作物への飛散を防止するため、風の弱い時間帯を選ぶ等の注意を払いましょう。使用後は作業日誌に記帳し、空容器の適切な処分と保管庫の施錠管理を徹底して、安全を確保しましょう。

◆内容に関するお問い合わせ、農業に関する相談はこちらへ

福島県会津農林事務所会津坂下農業普及所

(住所) 河沼郡会津坂下町大字見明字南原881 (電話) 0242-83-2112

金山普及所

(住所) 大沼郡金山町大字川口字上町656-1 (電話) 0241-54-2801